HIKIME WOODWORK

記入例　WD-0001

棚割り・部材渡し票

ひき目木工室　／　棚割り・引渡し寸法確定

確定した受付内容

箱の内寸高（mm）	990
取り付ける棚板（枚）	2
棚板の厚さ（mm）	24
収納するもの	大型ファイル（高さ300mm）

担当が使う数字・条件

棚割り案	2枚で3段・最小の有効高さ314mm
収納に必要な高さ	300mm＋取出し用10mm

確認と変更の記録

最小の段は229mmです。出し入れに10mmの余裕を取ると310mm必要です。

取り付ける棚板（枚）	3 → 2

作業と引継ぎ

担当	設計担当
作業予定	加工前に棚割りを確認
仮組みを見た依頼主の希望	棚板を1枚外して段を高くしたい
引渡し時の棚割り	変更した段割りで確定
再開までにしたこと	棚板1枚を予備にし、新しい段寸法を依頼主と確認
引渡す棚割り	使用1枚・予備1枚／最小483mm
収納物の上の余裕	183mm
確認済み	箱の内寸と板厚を照合する／最も低い段の有効高さを測る／使用板と予備板の枚数を渡し票に記す

受け取る人と使い方

木工室から設置担当と依頼主へ

渡し票を見て棚を同じ位置に戻せます。外した予備板の枚数も照合できます。

自社で使うなら

収納する実物の高さ、必要な余裕、棚を留める位置、予備板の渡し方を決めます。

変えたい項目・確認する人